品名: 7インチ液晶搭載キューブ型DVDコンポ
型番: EB-XS70D

取 扱 説 明 書　保証書添付

この度は本製品をお買い上げ頂きまして、誠にありがとうございます。

●本機の性能を十分に発揮させると共に、永年支障なくお使い頂くために、ご使用前にお読みください。お読みになった後は、保証書付ですので大切に保管し、必要に応じてご利用ください。
●保証書に、「お買い上げ日、販売店名」などの記入があるかを必ずお確かめください。

●安全上のご注意 ●同梱品一覧 ●本体各部の名称 ●リモコンの使い方 ●電源の接続 ●ビデオ出力端子との接続 ●システム設定を変更したい時	はじめに
●DVDを観る/CDを聴く ●ディスクの再生/設定 ●USB ●MP3・WMA/JPEG/AVIの再生 ●CDを録音する	USB DVDを観る
●カラオケを歌う	カラオケを歌う
●故障かな？と思ったら ●製品仕様	製品仕様 困った時
●保証条件の内容 ●保証書/サポート情報	保証書 サポート

もくじ

■はじめに

もくじ ・・・

■安全上のご注意　【必ずお読みください】

ご使用前にこの「取扱説明書」をよくお読みの上、正しくお使いください。
お読みになったあとはいつでも見られる所に必ず保管してください。

絵表示について
この「安全上のご注意」は、製品を安全に正しくお使いいただき、事故を防ぐための重要な注意事項と製品の取扱い方を絵表示しています。内容をよくご理解頂きましてお読みください。

⚠ 警告	この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
⚠ 注意	この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が障害を負う可能性が想定される内容、および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

絵表示の例

注意（警告を含む）を促す内容があることを告げるものです。

禁止の行為であることを告げるものです。

行為を強制したり指示する内容を告げるものです。

⚠ 警告

異常や故障のとき

■万一、本体から煙が出ていたり、変なにおいがする時はすぐに電源を切り、電源コードをコンセントから抜くこと。
そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。煙が出なくなるのを確認し、サポートセンターにご連絡ください。
本機は電源コードをコンセントからすぐに抜ける場所でお使いください。

■内部に水や異物が入ったら、すぐに電源を切り、電源コードをコンセントから抜くこと。
そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。サポートセンターに点検をご依頼ください。
本機は電源コードをコンセントからすぐに抜ける場所でお使いください。

■落としたり、電源プラグを破損したときはすぐに電源を切り、電源コードをコンセントから抜くこと。そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。
サポートセンターに点検をご依頼ください。
本機は電源コードをコンセントからすぐに抜ける場所でお使いください。

■電源コードが傷んだり、電源コードが発熱した時は、すぐに電源を切り、電源コードが冷えたのを確認してコンセントから抜くこと。
そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。サポートセンターに点検をご依頼ください。本機は、電源コードをコンセントからすぐに抜ける場所でお使いください。

安全上のご注意

ご使用になるとき

■修理・改造・分解はしないこと。
火災・感電の原因となります。
修理・点検はサポートセンターにご依頼ください。

■内部に異物を入れないこと。
クリップ、ヘアピンなどの金属類や紙などの燃えやすいものが内部に入った場合、火災・感電の原因になります。
特にお子様のいるご家庭では、ご注意ください。

■ピックアップレンズに目を近づけたり、レーザー光を見つめたりしないこと。
視力障害の原因となります。

■雷が鳴り出したら、電源コードを抜き、本機に触れないこ と。
感電の原因になります。

■水にぬらしたりしないこと。
火災・感電の原因となります。
雨天・降雪中、海岸・水辺での使用は特にご注意ください。

はじめに

⚠ 注意

ご使用になるとき

■ふたを閉めるとき、手を入れないこと。
手をはさみ、けがの原因となることがあります。特にお子様のいるご家庭ではご注意ください。

■ひび割れ、変形、または接着剤などで補修したディスクは使用しないこと。
ディスクは本機内で高速回転しますので、飛び散ってけがや故障の原因となります。

■回転中のディスクには触れないこと。
ふたを開いた時、ディスクの回転が完全に停止していないことがあります。
回転しているディスクに触れると、けがや故障の原因となります。

■画面が破損し、液体が漏れてしまった場合は、液体を吸い込んだり、飲んだりしないこと。
中毒を起こすおそれがあります。
万が一、口や目に入ってしまった場合は、水で洗い流し、医師の診療を受けてください。手や服についてしまった場合は、アルコールなどでふき取り、水洗いしてください。

■電源を入れる前に、音量を最小にすること。
電源を入れる前に、接続しているテレビなどの音量を最小にしておいてください。突然大きな音が出て聴力障害などの原因になることがあります。

使用上のご注意

設置されるとき

■ひざの上などで使用しないこと。
本機は多少温度が上がります。膝の上などでのご使用は低温やけどの原因となります。自覚症状の伴わない低温やけどになる場合もありますので、特に肌の弱い方はご注意ください。

■ぐらつく台の上や傾いた場所など、不安定な場所や振動のある場所に置かないこと。
本機が落ちて、けがの原因となります。

■上に物を置かないこと。
●金属類や、花びん、コップ・化粧品等の液体が内部に入った場合、火災・感電の原因となります。
●重いものなどが置かれて落下した場合、けがの原因となります。

■本製品は家庭用電化製品ですので、業務用のディスプレイや長時間連続しての使用は、保証対象外となりますので、ご注意ください。

はじめに

⚠ 注意

■風通しの悪い場所に置かないこと。
内部温度が上昇し、火災の原因となることがあります。
●じゅうたんや布団の上に置かないでください。
●テーブルクロス・カーテンなどを掛けたりしないでください。
●押し入れや本箱など風通しの悪い場所に押し込まないで下さい。
●壁に押し付けないでください。

■温度の高い場所に置かないこと。
直射日光の当たる場所・閉めきった自動車内・ストーブのそば等に置くと、火災、感電の原因となることがあります。また破損、その他部品の劣化の原因にもなります。

■湿気・油煙・ほこりの多い場所に置かないこと。
加湿器・調理台のそばや、ほこりの多い場所などに置くと、火災・感電の原因となる場合があります。

■移動させる場合は、電源コード・外部との接続コードをはずすこと。
電源コードを抜かずに運ぶと、コードが傷付き、火災・感電の原因となります。
接続コード等を外さずに運ぶと、本機や外部接続機器が落下し、けがの原因となることがあります。

⚠ 警告

電源コードについて

■電源コードは
●傷つけたり延長するなど、加工したり加熱したりしないこと。
●引っ張ったり、重いものを乗せたり、はさんだりしないこと。
●無理に曲げたり、ねじったり、束ねたりしないこと。

■時々電源プラグを抜き、刃や刃の取付け面にゴミやほこりが付着している場合は、きれいに掃除すること。
電源プラグの絶縁低下によって、火災の原因となります。

使用上のご注意

⚠ 注意

■通電中の電源コードに布団を掛けたり、暖房機器の近くやホットカーペットの上に置かないこと。
火災・故障の原因となります。

■電源コードは付属の物を使用すること。
指定以外の電源コードを使用すると、火災・故障の原因となります。

■付属の電源コードを本機以外の他の用途に使用しないこと。
火災・故障の原因となります。

■電源コードはコンセントの奥まで、確実に差し込むこと。
火災・故障の原因となります。

■電源コードは家庭用交流100Vのコンセントに接続すること。

■電源コードをコンセントから抜く時は、コードを引っ張って抜かないこと。
コードを引っ張って抜くと、コードが傷つき感電の原因となりますので、プラグを持ち抜き差ししてください。

■旅行などで長時間ご使用にならないときは、安全のため電源コードはコンセントから抜くこと。
万一故障した時、火災の原因となることがあります。

■濡れた手で電源コードのプラグの抜き差しをしないこと。
感電の原因となります。

■電源コードを分解・改造・修理しないこと。
火災・感電の原因となります。

はじめに

リモコン用乾電池について

電池は誤った使い方をしないこと。

- ●「＋」と「－」を逆に入れない。
- ●乳幼児の手の届く所に置かない。
- ●新・旧電池や違う種類の電池をまぜて使わない。
- ●「＋」と「－」を針金などで接続しない。
- ●乾電池は充電しない。
- ●加熱・分解したり、水などの液体、火の中に入れたりしない。
- ●金属製のネックレスやヘアピンなどと一緒に持ち運んだり、保管しない。
- ●充電式乾電池は使用しない。
- ●被覆の剥れた電池は使わない。

電池の液が漏れたときは、以下の処置をするこ。

- ●液が目に入った時は、失明の恐れがあります。
  目をこすらずに、すぐにきれいな水で洗った後、医師にご相談ください。
- ●液が身体や服に付いたときは、皮膚の炎症やけがの原因になるので、きれいな水で十分 に洗い流した後、医師に相談ください。

使い切った電池は、すぐにリモコンから取り出すこと。
そのままリモコンの中に放置すると、電池の液漏れや、発熱、破裂の原因になります。

ディスクについて

■再生できるディスク

本機では、以下の仕様のディスクを使用できます。

ディスク名称	記録内容	ディスクのサイズ
DVDビデオディスク	映像+音声	12cm
音楽用CD	音声	12cm

また、以下のディスクも再生することができます。

・DVDビデオフォーマットのDVD-R/RWディスク

・CD-DAフォーマット(音楽用CD)のCD-R/CD-RWディスク

・MP3・WMA/JPEG/AVI形式のファイルが記録されたCD-R/CD-RW、DVD-R/RWディスク

※ 上記のディスクであっても、ディスクの相性、データの作り方等によって再生できない場合があります。

※ DVD-R/RWディスクの場合はVRモードで録画を行い、最後にファイナライズという処理を行わないと再生できません。詳しくはディスクに録画を行ったDVDレコーダーやPC等の取扱説明書をお読みください。

※本製品はVRモードで記録されたディスクを再生することができます。

※本機は標準で録画されたディスクを再生することができます。

はじめに

■再生できないディスク

以下のディスクは、本機では再生できません。

●リージョンコードがあっていないもの。

（ディスクのケースに印刷されているリージョンコードの番号をお確かめください。日本は です。）

●DVD-R/RW、CD-R/RWに入っているPCアプリケーションソフト等は実行されません。

●パソコン専用のCD-ROM、DVD-ROM

●パソコン用OS(基本ソフト）でフォーマットされたCD-MP3ディスク

●Blu-ray、HD DVD、DVDオーディオ、DVD－RAMなどのディスク

●AVCHD方式やAVCREC方式、HD Rec方式で記録されたディスク

●2層式ディスク（DVD-R DL)の再生はサポートしていません。

●CD-R/RW、DVD-R/RWでファイナライズされていないディスク

■ディスク機能のマークについて

ディスクやパッケージには、次のようなマークが表示されています。

このようなマークの表示されているディスクが対応できます。

DVDビデオ

音楽用CD

MP3

Dolby Digital

KODAK picture CD

音声トラック数

字幕数

アングル切換

スクリーンサイズ

ズーム機能

ディスクによって搭載されている機能が違いますので、パッケージでご確認ください。

同梱品一覧

本体をご使用頂く前に、以下の内容物が全て揃っていることをご確認ください。

※ イラストは実物と異なる場合があります。
※ 製造時には十分に注意を払っておりますが、製品仕様上、稀に液晶パネルの一部に点灯しない画素・もしくは常時点灯している画素が発生する場合がございます。

本体

取扱説明書（本書）

ACアダプター

AVケーブル

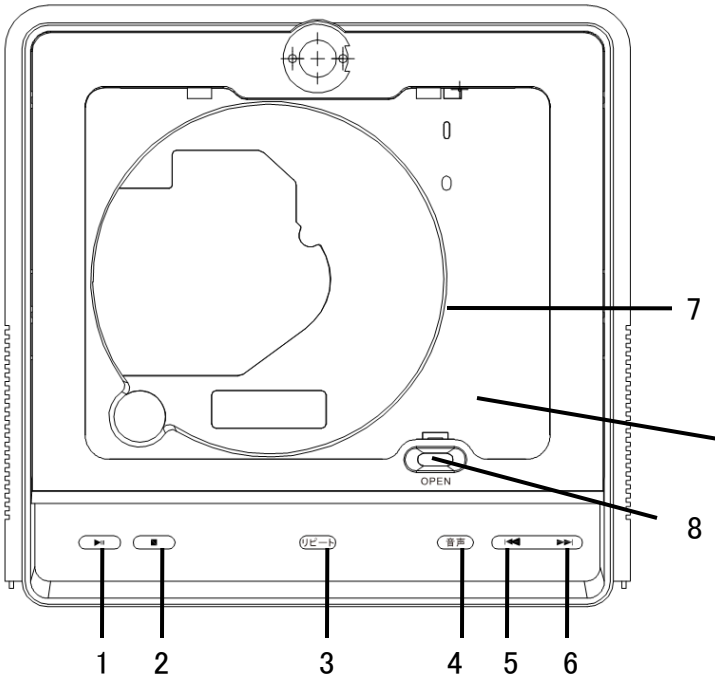
リモコン

リモコン単4形
乾電池テスト用×2

※ 同梱されるリモコン用の電池はテスト用です。早めに新品と交換してください。

本体各部の名称

本体上部

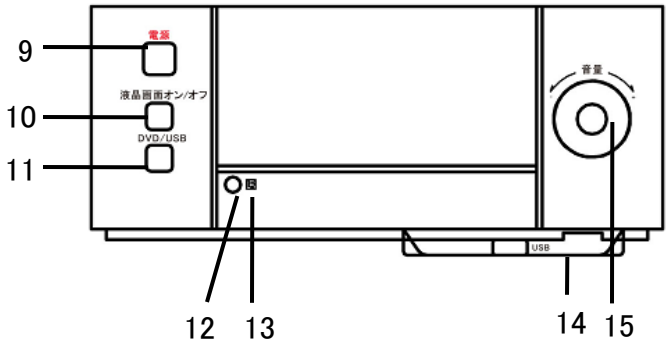


1、再生/一時停止ボタン
2、停止ボタン
3、リピートボタン
4、音声ボタン
5、スキップ戻りボタン
6、スキップ送りボタン
7、ディスクカバー
8、OPENボタン

※注意
ディスクカバーを閉じる時は、
ディスクカバーの右下を押し、
閉じてください。

はじめに

本体前面

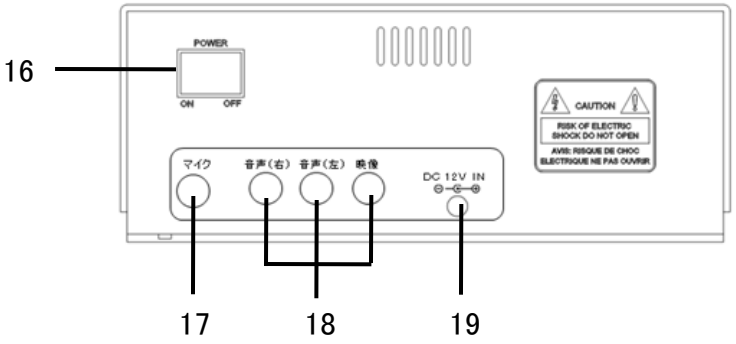


9、電源ボタン
10、液晶画面オン/オフボタン
11、DVD/USBボタン
12、電源ランプ
13、リモコン受光部
14、USB端子
15、音量調整ダイヤル

※音量調整ダイヤルは360度以上回り仕様です。音量の調整は画面の表示をご確認して調整して下さい。

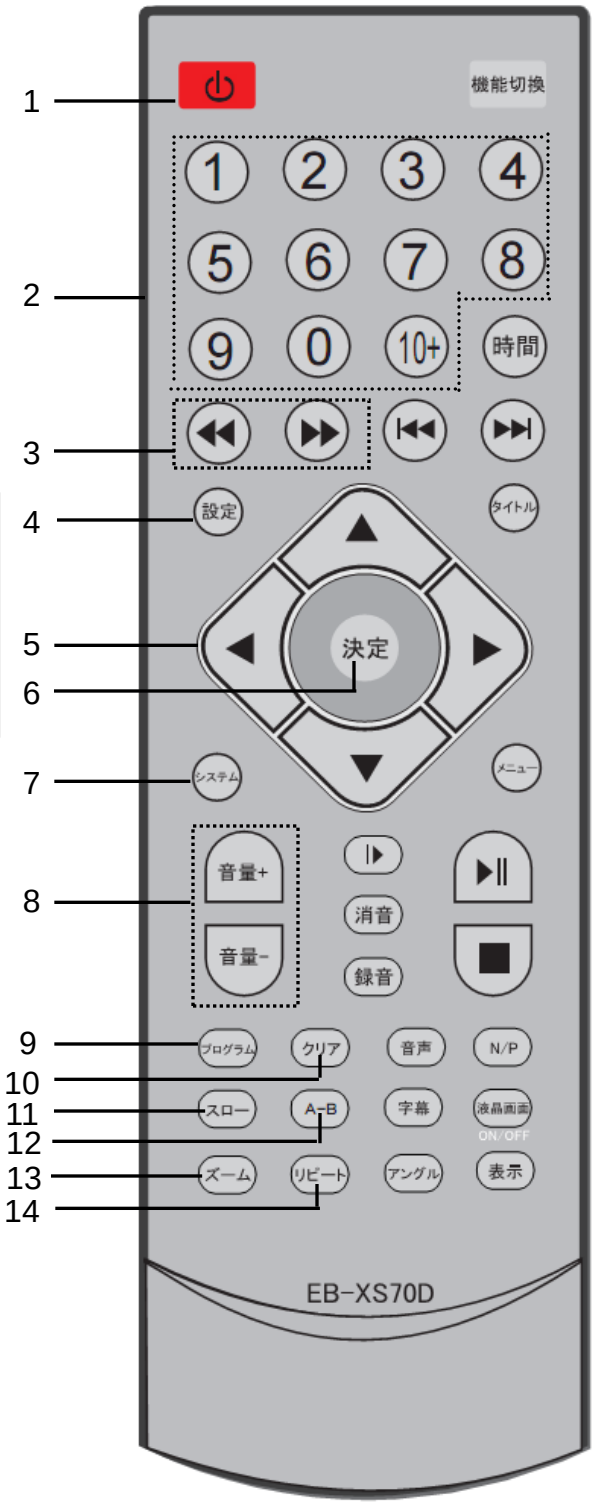
本体各部の名称

本体背面



16、使用できません。
17、マイク端子
18、ビデオ出力端子(音声右、音声左、映像)
19、電源端子
　　必ず付属のACアダプターを使用してください。

リモコンのはたらき



1、電源ボタン:
電源をオン/オフにします。

2、数字ボタン:
任意のシーンや曲の番号を直接入力する際に使用します。

3、早戻り/早送りボタン:
ディスク再生中押すと、早戻り/早送りを行います。

4、設定ボタン:
設定画面を表示します。

5、▲ ▼ ◀ ▶ ボタン:
メニューの選択に使用します。

6、決定ボタン:
選択した項目を実行します。

7、システムボタン:
システム設定画面が表示されます。

8、音量＋ /音量－ボタン:
音量を上げ/下げします。

9、プログラムボタン:
プログラム再生を設定する際に使用します。

10、クリアボタン:
入力した内容を訂正する際に使用します。

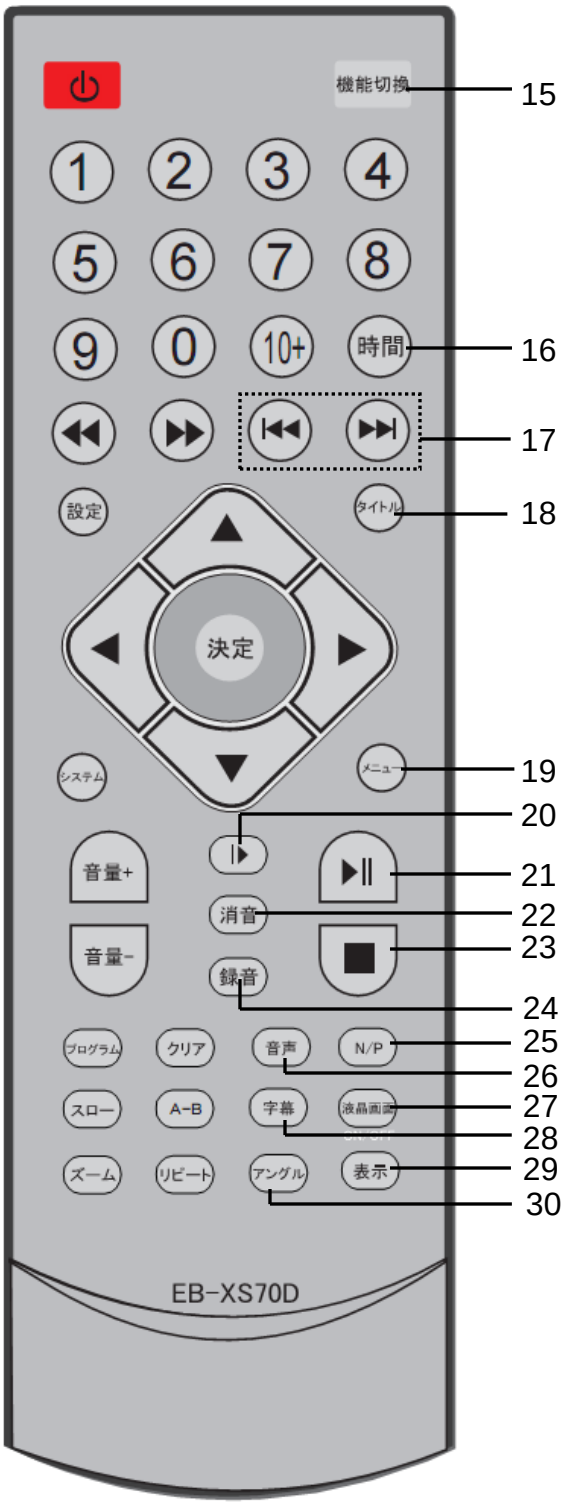
11、スローボタン:
スロー再生します。

12、A－Bボタン:
ディスク再生中、AからBまでリピートできます。

13、ズームボタン:
ズーム倍率を変更します。

14、リピートボタン:
ディスク再生中、チャプターやタイトルごとにリピートできます。

リモコンのはたらき



15、機能切換ボタン：
CD・DVD/USB再生を切換える際に使用します。

16、時間ボタン：
ディスクの再生開始位置（時間）を指定する際に使用します。

17、スキップ戻り/スキップ送りボタン：
ディスク再生中に押すと、前/次のチャプターに移動します。

18、タイトルボタン：
タイトルメニューを表示します。

19、メニューボタン：
メインメニュー画面を表示します。

20、 ボタン：
ステップ再生を行います。

21、▶II ボタン：
再生を開始します。
再生中押すと一時停止します。

22、消音ボタン：
ディスク再生中、音を消す際に使用します。

23、■ ボタン：
再生を停止します。

24、録音ボタン：
CDをUSBメモリーに録音します。

25、N/Pボタン：
出力タイプをNTSC/PALに切り換えます。

26、音声ボタン：
ディスク再生中、音声を切換える際に使用します。

27、液晶画面ON/OFFボタン：
液晶画面をオンまたはオフにします。

28、字幕ボタン：
ディスク再生中、字幕を切換える際に使用します。

29、表示ボタン：
ディスク再生中、現在のディスク情報を表示します。

30、アングルボタン：
ディスク再生中、映像のアングル（カメラ角度）を切換える際に使用します。

リモコンの使い方

準備

リモコンに単4電池×2本を入れてください。

①ツメ部分を引き上げて電池フタを開けて下さい。 **ツメ部分**

リモコン裏面

②単4電池×2本を『＋、－』正しい方向で入れて下さい。

バネ状の部分に電池の⊖がくるように入れます。

③フタを閉めてご使用下さい。

※付属の電池はテスト用です。
早めに新しいものと交換してください。

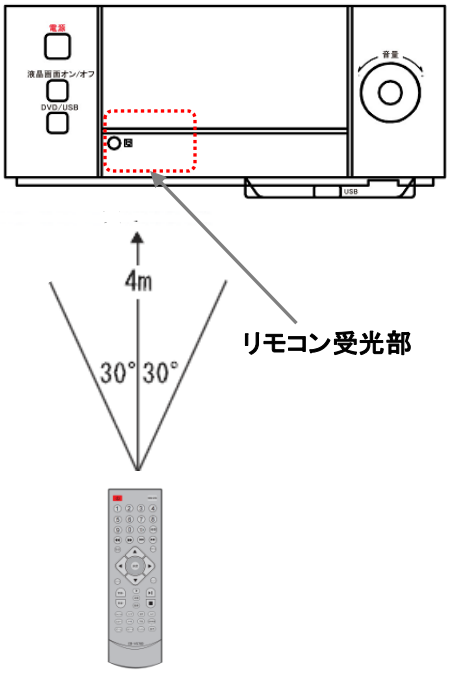
⚠ 注意

※電池の誤った使い方は、液漏れや破裂の原因になります。
次の点にご注意ください。

- ●電池の「＋、－」は正しい方向で入れてください。
- ●使用済みの電池や使用期限切れの電池は使用しないでください。
- ●長時間ご使用にならない場合は、電池をリモコンから取り出してください。
- ●電池を加熱したり、分解したり、ショートさせたり、火の中に投入しないでください。
- ●液漏れが生じた場合は、漏れた液を拭いて、新しい電池と交換してください。
- ●種類の違う電池や新しい電池と古い電池を混ぜて入れないでください。

リモコンの使い方

- ●リモコンは本体の受光部に向けて操作してください。
- ●リモコンの受光範囲は受光部より約4m以内、角度は上下左右30度以内です。



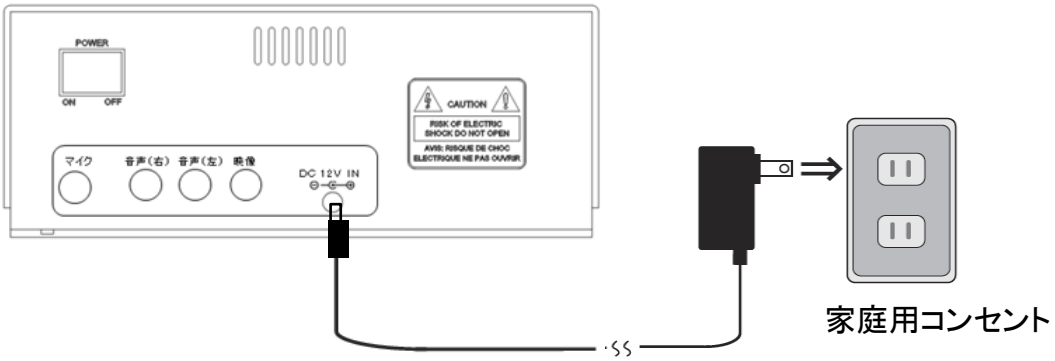
※本体のリモコン受光部が直射日光や強い光にさらされていると、装置が誤作動することがあります。

※リモコンは分解しないでください。

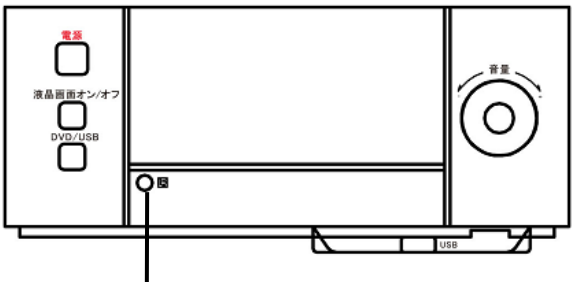
電源の接続

1、付属のACアダプターを本体背面の電源入力端子に接続し、
家庭用コンセントに差し込むとスタンバイになり、電源ランプが赤く点灯します。

本体背面



ACアダプター（付属品）



電源ランプ

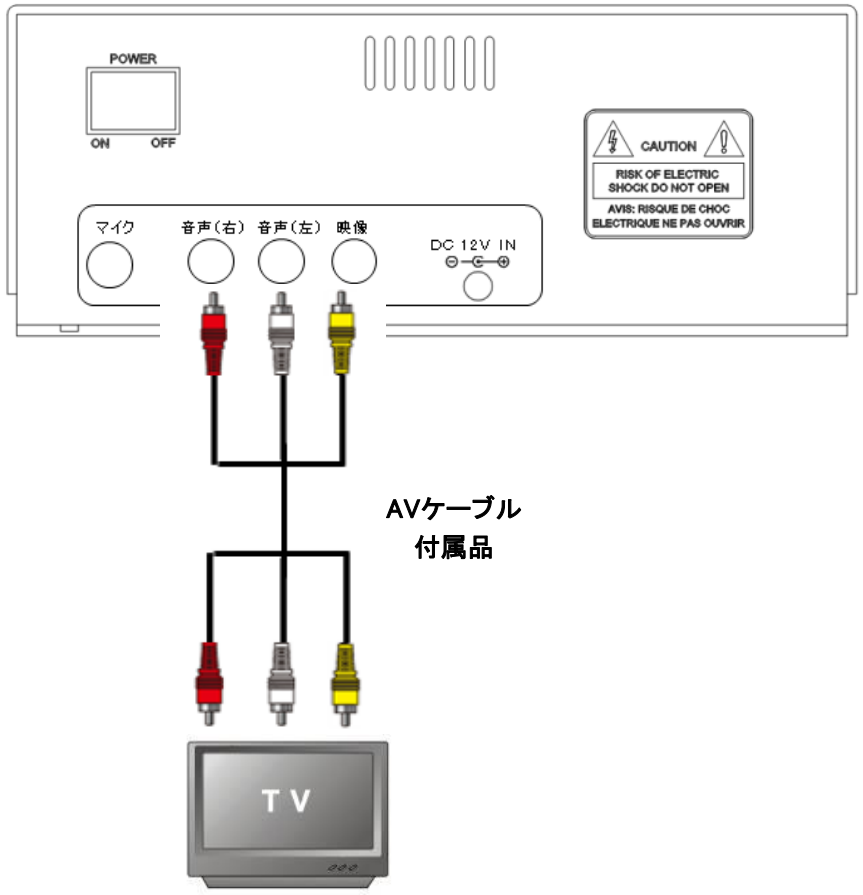
2、本体前面、またはリモコンの電源ボタンを押して、電源を入れます。電源ランプは消灯します。

⚠ 警告

・電源コードは家庭用100Vのコンセントに接続すること。
・濡れた手で電源コードの抜き差しをしないこと。
感電の原因となることがあります。
・付属の電源コードを使用すること。
指定以外のものを使用すると、火災・故障の原因になります。
※通電中、電源コードの表面温度が高くなる場合があります。
持ち運ぶときは電源プラグを抜き、温度が下がってから行ってください。

ビデオ出力端子と接続

本体背面



本機で再生した映像・音声をテレビなどの機器に出力します。

1. 本機の映像出力をテレビの映像入力(黄色)へ接続します。
2. 本機の音声出力端子とテレビの音声入力端子(左チャンネル:白色、右チャンネル:赤色)を接続します。
3. 接続後はテレビ側で接続した映像入力を選択してご覧ください。
   接続の際はテレビの取扱説明書も参照ください。

※注意:

1、AV出力端子はアナログ出力の為、デジタルテレビに接続した際に音が小さく感じられる場合があります。

2、AVケーブルを使用して本機とテレビ(外部機器)を接続する際は、必ず本機及びテレビ(外部機器)の電源を切ってから抜き差ししてください。

3、AV出力する時に本機で消音にしても接続されたテレビ側は消音にできません。
テレビ側のリモコンで音量を調整してください。

システム設定を変更したい時

●システム設定では本製品の映像、音声を設定することができます。
●一度設定すると、設定を変えるまでメモリーに保存されます。
※すべての動作はリモコンで行います。

1、リモコンの「 システム 」ボタンを押し、映像と音声の調整画面が表示されます。

2、「 システム 」ボタンを押すたびに映像→音声→設定終了画面に切り換わります。

3、「▲▼」ボタンで設定したいサブメニュー項目を選択します。

「 ◀ ▶ 」ボタンを押すごとにサブメニューの内容が変わり、設定の調整を行います。

4、「 システム 」ボタンを押し、調整の内容を保存しメインメニュー項目に戻ります。

「 システム 」ボタンを二回押すと設定画面を終了します。

注:「音声」項目下の「高音」と「低音」は「音声」が「CUSTOM」に設定したのみ調整ができます。

DVDを観る／CDを聴く

DVD・CDを再生する

●用意するもの

本体

ACアダプター

リモコン

本体の準備

①付属のACアダプターを本体背面の電源接続端子へ差し込んだ後、コンセントへ差し込んでください。本体前面、またはリモコンの電源ボタンを押して電源を入れます。

②パネルを上に持ち上げます。

持ち上げる

③OPENボタンを軽く押して、トレイを開けます。

保護のために入っているカバーを外します。

保護カバー

DVDを観る／CDを聴く

④中央の黒く丸い部分にディスクの中央の穴を合わせ、カチッと音が聞こえるまで軽く押しこんでください。ラベル面（印刷面）が上になります。

⑤ディスクトレイカバーを閉じます。
※カバーを閉める際はカバーの
右下を軽く押して閉めて下さい。

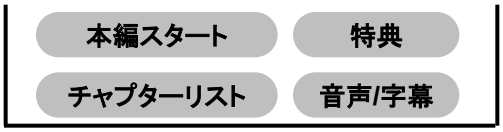
⑥『ロード中』と画面に表示され、ディスクの読み込み・再生が始まります。
ディスクによってはディスクメニューの操作が必要なものもあります。

ディスクメニューからの操作

●ディスクによっては自動的に再生が始まらずに、メニュー画面が表示されるものがあります。

①メニュー画面が表示されます。

※オープニング映像の後、自動的にメニュー画面が表示され、この画面で停止状態になるディスクもあります。



② ▲ ▼ ◀ ▶ でメニューから見たい項目を選択し、決定 を押します。
●さらにメニュー画面がある時は②の操作を繰り返します。
※ディスクによってはこの機能は使えません。

ディスクの再生中にできること

電源の入/切

本体前面またはリモコンの電源ボタンを押して電源をオン/オフにします。

●長時間使わない時は電源コードのプラグをコンセントから抜いて下さい。

音量の調節

リモコンの

を押します。

音量+ を押すと音が大きくなり、

音量− を押すと音が小さくなります。

音量レベルは00から32です。

消音

リモコンの

を押します。
一時的に音を消す時は

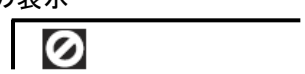
を押します。
もう一度押すと元の音量になります。
消音中は表示がでます。

●画面の表示

その他

無効なボタンを押すと、画面に と表示されます。

●画面の表示

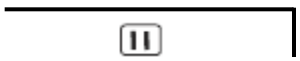


一時停止

1.リモコンの を押します。

再生中に押すと、一時停止します。
一時停止中は画面に表示がでます。

●画面の表示

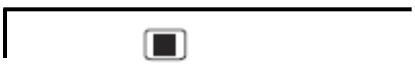


2.再度リモコンの を押すと、
通常の再生に戻ります。

停止

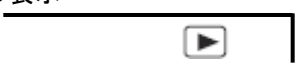
1.リモコンの を押します。
仮停止中は画面に表示がでます。

●画面の表示



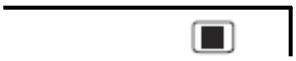
2.リモコンの を押すと、
先ほど停止を押したところから、再生が再開されます。

●画面の表示



3.1のとき再度 を押すと、
回転が止まり、完全に再生を停止します。

●画面の表示



ディスクの再生中にできること

次へ/前へ

再生中、又は一時停止中に操作をします。

●次へ

リモコンの ⏭ を押します。

●画面の表示

⏭

次のチャプター（CDではトラック）に移動し、再生を始めます。

●前へ

リモコンの ⏮ を押します。

●画面の表示

⏮

前のチャプター（CDではトラック）に移動し、再生を始めます。

早送り/早戻り

再生中、又は一時停止中に操作します。

1. リモコンの ⏩ を押します。

早送り再生が始まり、画面には速度表示がでます。

ボタンを押すたびに、再生速度が下記の順序で切り換わります。

●画面の表示

⏩ 2X

⏩ 2X ⏩ 4X ⏩ 8X ⏩ 16X ⏩ 32X

2倍➔ 4倍➔ 8倍➔ 16倍➔ 32倍

通常の再生 ▶

●同様に ⏪ を押すと早戻り再生をします。

※早送り/早戻り再生中、音は出ません。

2. 早送り/早戻り再生中に ⏯ を押すと通常の再生に戻ります。

リピート再生

リモコンの リピート を押します。

ボタンを押すたびに下記のような種類のリピートモードに切り換わります。

DVDの場合

●画面の表示

チャプター

チャプター ➔ タイトル ➔ オール

表示なし

（通常の再生）

●チャプターリピート:

選択したチャプターがリピート再生されます。

●タイトルリピート:

選択したタイトルがリピート再生されます。

●オールリピート

ディスクのすべてがリピート再生されます。

CDの場合

●画面の表示

トラック

トラック ➔ オール

表示なし

（通常の再生）

●トラックリピート:

選択した1トラック（曲）がリピート再生されます。

●オールリピート

ディスクのすべてがリピート再生されます。

※リピート再生中、画面表示を消すことはできません。

ディスクの再生中にできること

A-Bリピート

再生中 A-B を押すと、任意の部分を指定して繰返し再生をすることができます。

1. 再生中、繰返し再生の開始点(A)にしたいタイミングで A-B を押します。

●画面の表示 ↻ A

2. 次に、リピート再生の終了点(B)にしたいタイミングで A-B を押すと、A-Bリピート再生が始まります。

●画面の表示 ↻ A-B

注:A-Bリピート再生中、画面表示は消えません。

3. A-Bリピート再生中にもう一度 A-B を押すと、A-Bリピート再生を終了します。

音声切換

●複数の音声が記録されたDVDビデオを再生する場合、音声の選択ができます。

再生中 音声 を押します。

ボタンを押すたびに音声の番号、種類、音声言語が表示され、音声を切換えることができます。

※音声切換は複数の音声データが入っているDVDビデオを再生する場合のみ有効です。
※ディスクによってはこの機能は使えません。
※ディスクによっては、ディスクメニューで選択する場合もあります。

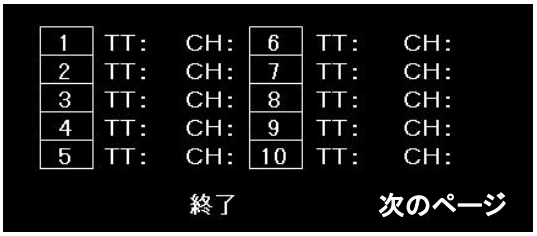
プログラム再生

再生中 プログラム を押すと、プログラム設定画面が表示されます。

DVDの場合

タイトル、チャプターナンバーを方向ボタンと数字ボタンを使用して入力すると下部に『開始』が表示されますので、カーソルを合わせ 決定 を押すとプログラム再生を開始します。
もう一度 プログラム を押すと、下部に『停止』が表示されますので、ここで 決定 を押すとプログラム再生を終了します。

注:プログラム再生中、『プログラム』の画面表示は消えません。

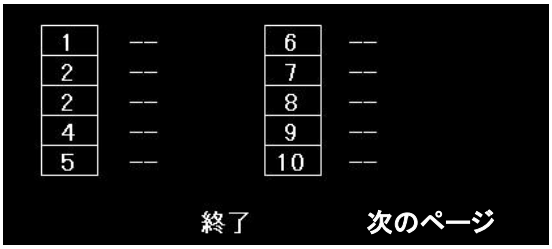


数字の入力を訂正する時、方向ボタンと数字ボタンで再入力して訂正します。

CDの場合

トラックナンバーを方向ボタンと数字ボタンを使用して入力し、プログラムを設定します。

プログラム再生の開始と、終了はDVDと同様の操作です。



ディスクの再生中にできること

時間指定再生

再生中 (時間) を押すと、現在のタイトル番号・チャプター数が表示されます。

●画面の表示

タイトル:01/01　チャプター: ■ /00

見たいチャプターナンバーを入力するとその場面にジャンプします。

再度 (時間) を押すと、現在のタイトル番号と時間入力の画面が表示されます。

●画面の表示

タイトル:01/01　時間 ■:■:■

そのタイトルの中の見たい時間を入力すると、その場面にジャンプします。

再度 (時間) を押すと、現在のチャプター番号と時間入力の画面が表示されます。

●画面の表示

チャプター:01/01　時間 ■:■:■

そのチャプターの中の見たい時間を入力するとその場面にジャンプします。
画面表示は5秒ほどで消えます。

字幕切換

●複数の字幕言語が記録されたDVDビデオを再生する場合、字幕言語の選択ができます。

再生中 (字幕) を押します。

ボタンを押すたびに字幕の番号、字幕言語が表面に表示され、字幕を切り換えることができます。
※字幕切換は複数の字幕データが入っているDVDビデオを再生する場合のみ有効です。
※字幕の種類および数はソフトより異なります。
※ディスクによってはこの機能は使えません。
※ディスクによっては、ディスクメニューで選択する場合もあります。

ズーム

リモコンの (ズーム) を押します。

画面に倍率が表示されます。
ボタンを押すたびに倍率が下記の順序で切り換わります。

●画面の表示

■ 2X
拡大表示
2X → 3X → 4X
ズーム:オフ ← 1/4 ← 1/3 ←1/2
通常サイズ　縮小表示

※表示倍率は数字の倍率と異なります。

●拡大表示中は ▲▼◀▶ を押して画像を移動することができます。
画面表示は5秒ほどで消えます。

ディスクの再生中にできること

スロー

リモコンの スロー を押します。

画面には速度が表示されます。
ボタンを押すたびに再生速度と方向が下記の順序で切り換わります。

●画面の表示

▶ 1/2

▶ 1/2→ ▶ 1/4→ ▶ 1/8→ ▶ 1/16
◀▶ ← ◀ 1/16 ← ◀ 1/8 ← ◀ 1/4 ← ◀ 1/2 ←

※スロー再生中、音声はでません。

注:スロー再生中、画面表示は消えません。

アングル

異なるアングルが収録されたDVDディスクを再生する時に、同じシーンと異なるアングルから観ることが出来ます。

再生中 アングル を押します。

ボタンを押すたびに異なるアングルに切り換わります。

※アングルが記録されていないDVDディスクではこの機能は使えません。
アングル対応かどうかはDVDディスクのケースやジャケットをご覧ください。

画面表示

●再生中 表示 を押します。
ボタンを押すたびに現在のタイトルとチャプターの再生時間・残り時間を表示します。
さらに押すと画面表示が消えます。

●画面の表示
タイトル再生時間
TT:00/27 CH:01/02
0:01:08

●画面の表示
タイトル残り時間
TT:00/27 CH:01/02
0:01:08

●画面の表示
チャプター再生時間
TT:00/27 CH:01/02
0:01:08

●画面の表示
チャプター残り時間
TT:00/27 CH:01/02
0:01:08

表示なし

DVDに表示されているマークについて

DVDのディスクレーベル、またはパッケージには以下のようなマークが表示されています。

マーク	意 味
2	記録されている音声の数
2	記録されている字幕言語の数
3	記録されているアングル数
16:9 LB	記録されている映像のアスペクト比(縦横比)
2	リージョン番号(地域番号)を表します。本機はリージョン番号「2」と表示されたディスクを再生することができます。

DVDビデオによって、リージョン番号が指定されているものがあります。リージョン番号は地域を限定するもので、日本はリージョン番号「2」が指定されています。これ以外のリージョン番号マークのついたディスク再生しようとすると、画面に再生できない警告表示がでます。

設定を変更したい時

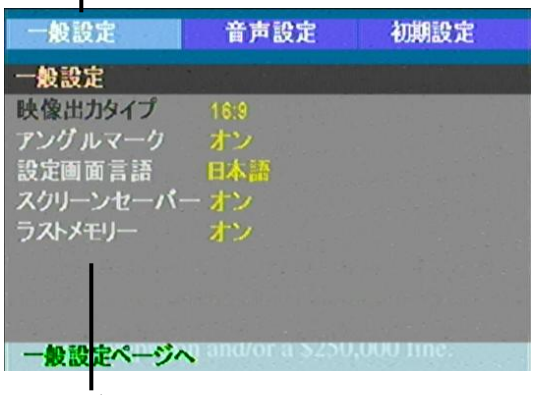
●DVD機能のディスク再生について本製品ではさまざまな設定をすることができます。各設定はディスク情報が優先されます。
●一度設定しますと、設定を変えるまでメモリーに保存されます。
●設定変更をする際はDVDディスクを取り外した状態で行ってください。
●全ての操作はリモコンで行ってください。

設定方法

1. DVDモードで 設定 を押します。

設定画面が表示されます。

メインメニュー

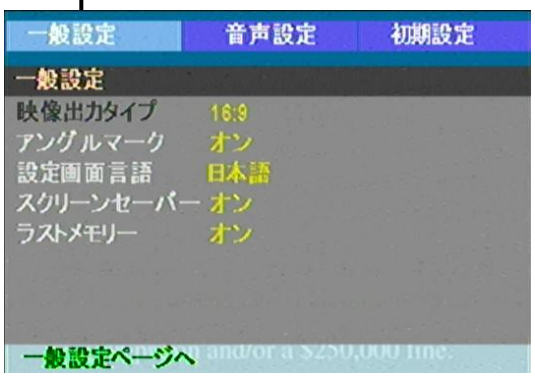


サブメニュー

2. リモコンの ◀ ▶ でメインメニューを選択します。

選択されたメニュー

（マークの下にの影が表示されます。）



3. リモコンの ▲ ▼ でサブメニュー欄にカーソルを移動します。

4. リモコンの ▲ ▼ でサブメニューを選択、決定 を押します。

設定メニューが表示されます。

5. リモコンの ▲ ▼ で設定メニューを選択、決定 を押します。

設定メニュー
（サブメニューを選択すると、設定メニューが表示されます。）

選択したサブメニュー
（緑色のカーソル）

新しい設定（緑色のカーソル）

現在の設定（茶色のカーソル）

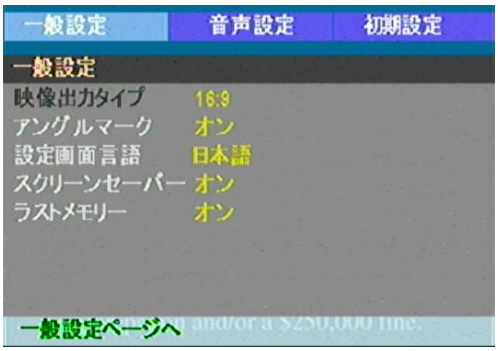
●他にも設定するときは ▲ ▼ を押し、4以下の操作を繰り返します。
●他のメインメニューを設定するときには、◀ を押し、サブメニューに戻り、◀ を押してメインメニューから選択します。

6. システム設定を終了するときは、再度 設定 を押します。

DVDを観る

設定を変更したい時

一般設定



DVDを観る

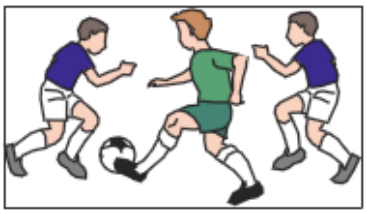
映像出力タイプ

画面のサイズを設定します。

●4:3/PS:
本機では対応しておりません。

●4:3/LB:
本機では対応しておりません。

●16:9 :
横縦比16:9の画面に設定されます。



アングルマーク

マルチアングルで収録されたディスクのみ機能します。

●オン:この機能が有効になります。
この間は画面上に マークが表示されます。

●オフ:この機能が無効になります。

設定画面言語

画面に表示される言語を設定します。

●英語(English) ●日本語(Japanese)

スクリーンセーバー

モニターの画面焼けを防ぐため、停止状態のまま約5分経過すると、DVDロゴを画面上で動かします。

●オン ●オフ

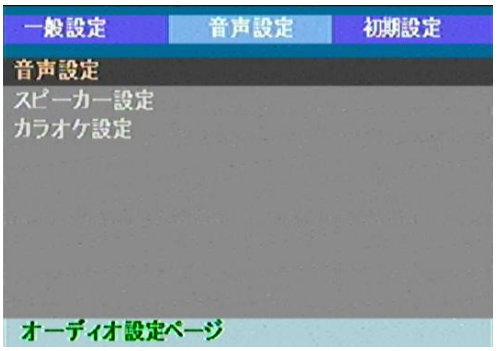
ラストメモリー

途中で停止して、電源を切っても、再度電源を入れたときに、見ていた続きから再生されます。

●オン ●オフ

設定を変更したい時

音声設定



スピーカー設定

外部アンプ・スピーカーに接続する際にタイプを合わせ変更してください。

●LT/RT： モノラル音声出力に対応します。

●ステレオ：ステレオ音声出力に対応します。

マイク

マイクをオンまたはオフにします。

●オン　　●オフ

マイク音量

マイク音量を調整します。(0～20まで)

▲ ▼ ボタンで調整し、決定 ボタンを押します。

カラオケ設定

リモコンの 決定 を押すと、マイク設定画面が表示されます。

再度 決定 を押すと、マイク・マイク音量・エコーレベル設定することができます。

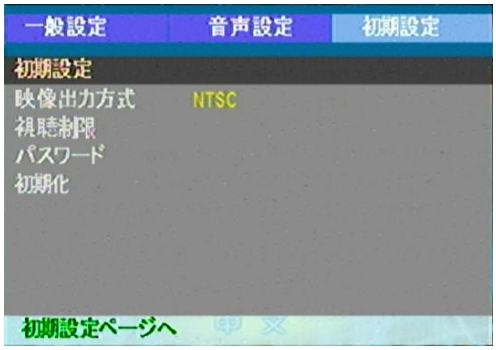
エコーレベル

エコーを調整します。(0～20まで)

▲ ▼ ボタンで調整し、決定 ボタンを押します。

設定を変更したい時

初期設定



視聴制限

視聴制限のレベルを設定します。
選択可能なレーティング：

1 KID SAFE----（子供）
2 G ----------（一般）
3 PG----------（児童に不適切な箇所あり、保護者の付き添いが望まれる）
4 PG13---------（13歳以下の児童には推奨されない、保護者の付き添いが望まれる）
5 PG-R---------（不適切な箇所あり、保護者の付き添いが望まれる）
6 R ----------（17歳以下の青少年は親や成人の保護者同伴が望まれる）
7 NC-17--------（17歳以下は観賞禁止）
8 ADULT-------（視聴制限なし）

項目を選択して 決定 を押すと、
パスワード入力の画面になります。

パスワードを入力して「 OK 」にカーソルをあわせ、 決定 を押すと新しい設定になります。
初期設定ではパスワードは『136900』です。

映像出力方式

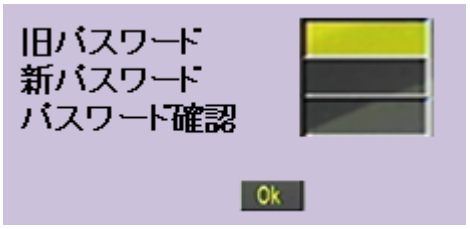
テレビ信号方式を選択します。
●PAL　●オート　●NTSC
※日本国内はNTSCです。

パスワード

①パスワードモード：
●オン　●オフ
パスワードをオンに設定すると、
視聴制限設定を行う際パスワードの
入力が必要となります。
パスワードをオフに設定すると、
視聴制限設定を行う際パスワードを
入力する必要がありません。

②パスワードの変更を行います。

変更にカーソルを合わせ、 決定 を押すと下記の画面が表示されます。



旧パスワードと新パスワードを入力し、再度新パスワードをパスワード確認の欄に入力して、「 Ok 」にカーソルをあわせ、 決定 を押すと新しいパスワードが設定されます。
初期設定ではパスワードは『136900』です。

初期設定

工場出荷時の設定に戻します。
●リセット

USBメモリー

●本製品ではUSBメモリーに記録されたJPEG、MP3・WMAファイル、AVI（最大対応解像度：720×576）ファイルを再生することができます。

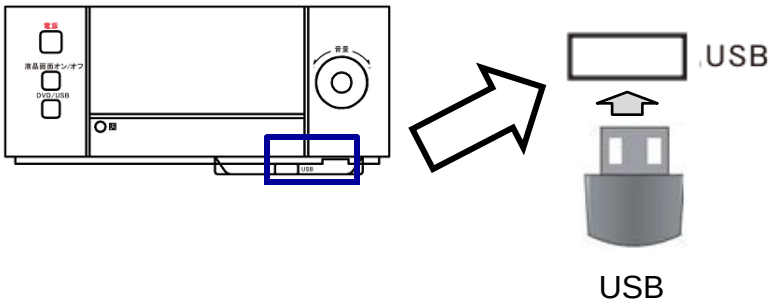
⚠ 注意

●本製品でUSBメモリーを使う時、以下の注意事項を必ずお守りください。
間違えた使い方においてのデータの損失、USBメモリーの破損については保証いたしかねます。
●USBメモリーの読込み中、再生中又は動作終了以前に、取り出したり、電源を切ったりしないでください。データが破損することがあります。
●本製品で再生できるのはJPEG、MP3、WMA、AVI形式です。
それ以外の形式で記録されたカードは使わないでください。
●USBメモリーの機種、メーカー、年式等によっては正しく動作しない場合がございます。
●大切なデータは　バックアップすることをお勧め致します。

USB

USBメモリーの再生

1．本体前面のUSBスロットにUSBを挿入します。



USB

2．リモコンの 機能切換 を押し、USBメモリーを再生します。

USBメモリーを取り出す

USBメモリーの再生を停止した後、本体から取り出して下さい。

※USBメモリーの読込み中、再生中または動作終了直後にカードを取り出したり、
電源を切ったりしないでください。データが破損することがあります。
●JPEG、MP3・WMA、AVIの再生については、次ページの説明にしたがってください。

※注意：
データの読込み中や再生中にはUSBの出し入れは行わないでください。
USBメモリーは、8GBまでサポートしております。
（8GB以上のUSBメモリーに関しては動作致しません。）
MP3・WMA、JPEG、AVI（最大対応解像度：720×576）形式ファイルに対応しています。

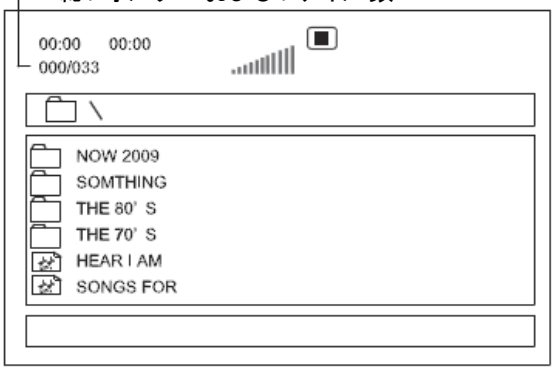
MP3・WMAファイルの再生

基本操作

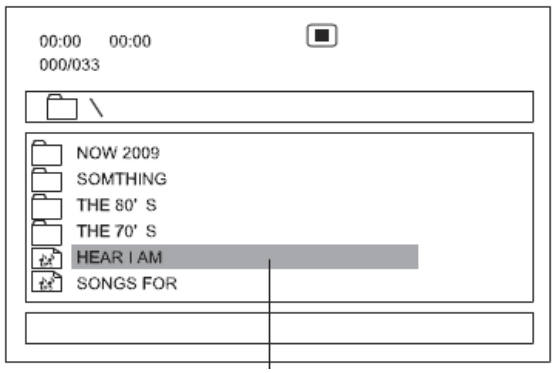
1. USBメモリーをUSB端子にセットし、
機能切換 を押し、USB再生にします。

●液晶画面にはファイル/フォルダーが表示されます。

フォルダーおよびファイル番号/
総フォルダーおよびファイル数



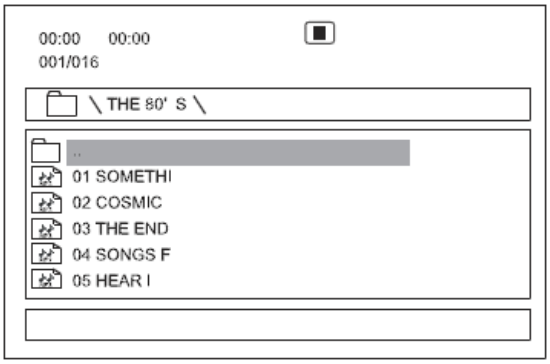
2. リモコンの ▲ ▼ で再生したいファイルにカーソルをあわせて選択します。



選択したファイル(オレンジのカーソル)

○フォルダーを選択したときは、
フォルダー内のファイルを選択します。

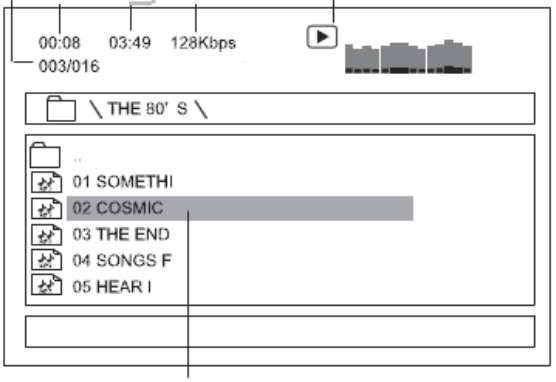
●フォルダーを選択した場合 ▶ または 決定 を押すとフォルダー内を見ることができます。



●上位のフォルダーに移動するときは ◀ を押すか、「 」を選択し 決定 を押します。

3. リモコンの 決定 を押すと、再生が始まります。

ファイル(曲)番号/総ファイル数
演奏時間
経過時間 ビットレート 再生中



再生中のファイル(オレンジのカーソル)

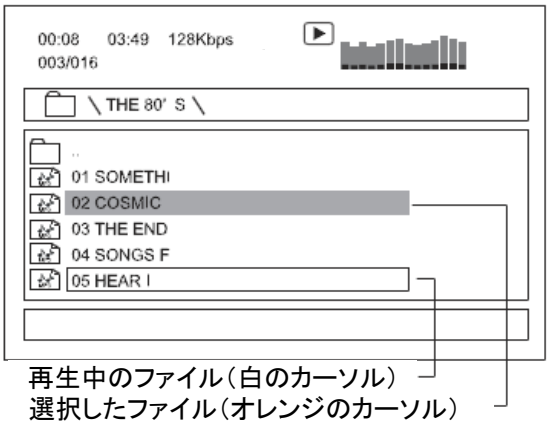
4. ファイル内の再生が終わると停止します。

USB

MP3・WMAファイルの再生

ファイルの選択（再生中）

1.「基本操作」（28ページ）に従って聞きたいファイルにカーソルをあわせ選択します。



2. リモコンの 決定 または ▶II を押すと、選択したファイルの再生が始まります。

DVDと同様の操作

●一時停止 ・・・・・・・・・・18ページ参照
●停止 ・・・・・・・・・・・・・・18ページ参照
●早送り／早戻り ・・・・19ページ参照

リピート再生

リモコンの リピート を押します。

ボタンを押すたびにリピートモードが切り換わります。

シングル再生
➔ シングルリピート
➔ フォルダーリピート

●シングル再生：
選択した画像を再生します。
再生完了後、再生停止になります。

●シングルリピート：
選択した曲をリピート再生します。

●フォルダーリピート：
フォルダー内の曲をリピート再生します。

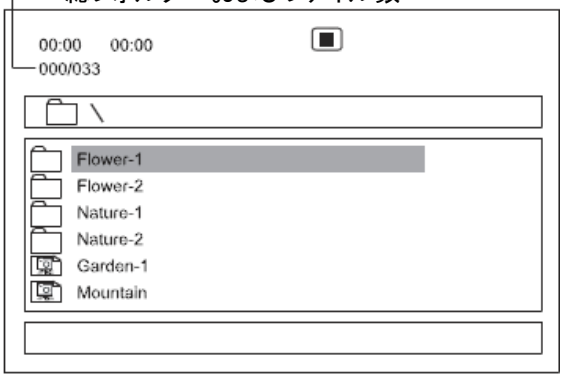
JPEGファイルの再生

基本操作

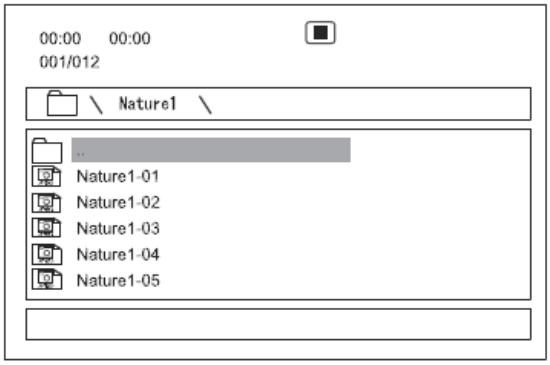
1. USBメモリーをUSB端子にセットし、
機能切換 を押し、USB再生にします。

●液晶画面にはファイル/フォルダーが表示されます。

フォルダーおよびファイル番号/
総フォルダーおよびファイル数

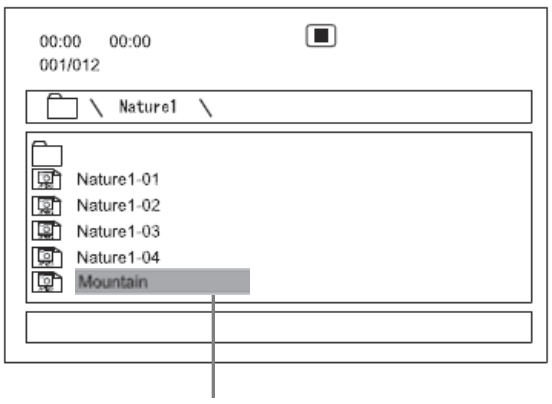


●フォルダーを選択した場合 ▶ または 決定 を押すとフォルダー内を見ることができます。



●上位のフォルダーに移動するときは ◀ を押すか、「 」を選択し 決定 を押します。

2. リモコンの▲ ▼ で見たいファイルにカーソルをあわせて選択します。



選択したファイル（オレンジのカーソル）

○フォルダーを選択したときは、
フォルダー内のファイルを選択します。

3. リモコンの 決定 または ▶II を押します。

スライドショーの再生が始まります。

○再生中に ■ を押すとフォルダー内を見ることができます。

4. フォルダー内の再生が終わると停止します。

USB

JPEGファイルの再生

DVDと同様の操作

●一時停止 ・・・・・・・・・・18ページ参照
●次へ／前へ ・・・・・・・・・19ページ参照

画像の回転

● ▲を押すと画像が上下反転します。
● ▼ を押すと画像が左右反転します。
● ◀▶ を押すと画像が回転します。

リピート再生

リモコンの ○ リピート を押します。

ボタンを押すたびに下記のリピートモードに切り換わります。

シングル再生
➔ シングルリピート
➔ フォルダーリピート

●シングル再生:
選択した画像を再生します。
再生完了後、再生停止になります。

●シングルリピート:
選択した画像をリピート再生します。

●フォルダーリピート:
フォルダー内の画像をリピート再生します。

プログラム

●スライドショーの再生中、プログラム を押すたびに、画像の切り換わり方が変化します。

上から・下から・右から・左から・斜めから・ブラインドのようになど、お好みの切り換え方でお楽しみください。

USB

※注意:
JPEGデータの読込みや再生には、データの大きさにより時間がかかる場合があります。

AVIファイルの再生

本機では、 最大対応解像度:720×576ピクセル のAVIファイルが再生可能です。

再生

リモコンの ▲▼ で再生したいファイルにカーソルをあわせて選択し、決定 を押してファイルを再生します。

停止

リモコンの ■ を押します。

ファイルリストに戻ります。

リピート再生

リモコンの リピート を押します。

ボタンを押すたびに下記のリピートモードに切り換わります。

シングル再生
➔ シングルリピート
➔ フォルダーリピート

●シングル再生:
選択したファイルを再生します。
再生完了後、再生停止になります。

●シングルリピート:
選択したファイルをリピート再生します。

●フォルダーリピート:
フォルダー内のファイルをリピート再生します。

DVDと同様の操作

●一時停止 ・・・・・・・・・・・18ページ参照
●次へ／前へ ・・・・・・・・・19ページ参照
●早送り/早戻り ・・・・・・・19ページ参照
●A-Bリピート ・・・・・・・・20ページ参照
●ズーム ・・・・・・・・・・21ページ参照
●スロー ・・・・・・・・・・22ページ参照

CDを録音する

※注意： 重要なデータは必ずバックアップ保存しておいてください。

・USBに空き容量がないと「DISC FULL」と表示され、記録できません。
・本機ではUSBに記録されているデータを削除することはできません。
・録音中、本機の音量・音質を変えても録音される音声には影響ありません。
・本機で録音したものはMP3で記録されます。
・容量の大きいメモリーを接続した時は、読込みに多少時間がかかることがあります。
・本機ではフォルダー名やファイル名の入力・変更は出来ません。
・本機ではMP3/WMAファイル形式のディスクからの録音は出来ません。市販の音楽CDのみとなります。

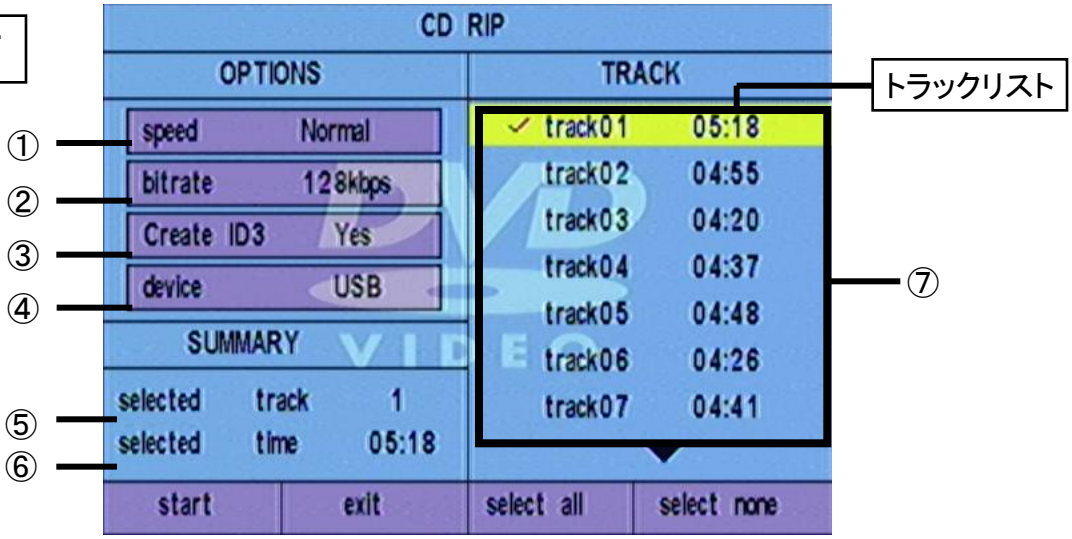
準備

全ての操作はリモコンで行います。

1. USBを本機前面のUSB端子に入れてください。
2. CDを再生してください。リモコンの 録音 を押すと、録音画面が表示されます。
   再生中でも録音ボタンを押せば、曲の頭から録音できます。

▲▼◀▶ で、項目を移動します。

録音画面



① 録音スピード：決定 を押すごとに録音スピードが切換えられます。
（Normal ◀▶ Fast）
※Fastを選んだ場合、スピーカーから音声は流れません。

② ビットレート（圧縮率）：決定 を押すごとに圧縮率が切換えられます。
96kbps → 112kbps → 128kbps→ 192kbps→256kbps→320kbps
この数値が大きいほど音質はよくなりますが、変換後のファイルサイズは大きくなります。

③ ID3 TAG式ファイルを作成します。

④ 録音先を表示します。

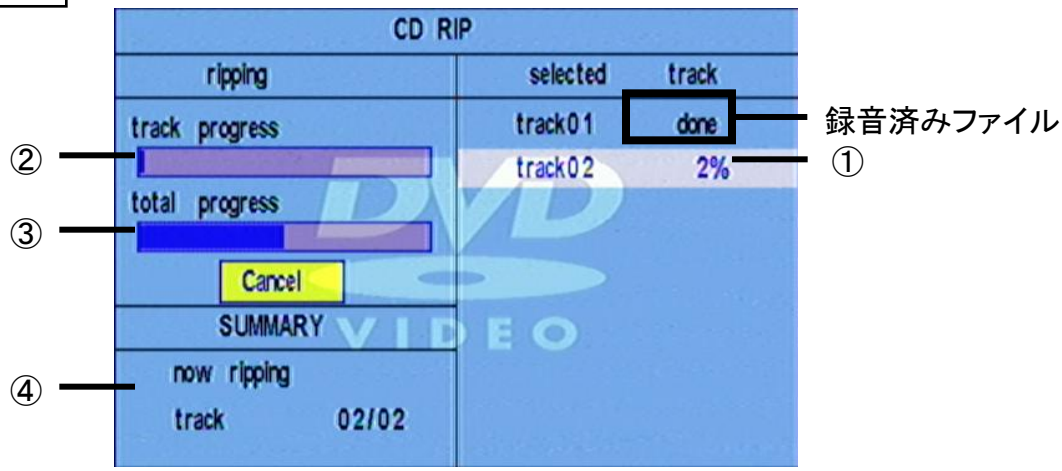
CDを録音する

⑤ 選んだ曲数を表示します。
⑥ 選んだ曲の再生時間の合計を表示します。
⑦ CDに収録されているトラックリストを表示します。録音したい曲にカーソルをあわせて

決定 を押すと、左に「 ✓ 」が表示されます。すべて選択するには「select all」、

すべての選択を取り消すには「select none」にカーソルをあわせ、決定 を押します。

録音開始



①今録音しているトラックナンバーを表示します。
②トラックごとの録音状況を表示します。
③トータルでの録音状況を表示します。
④選択したトラック数と、現在録音したトラック数を表示します。

録音されたファイルはメディアの「CDA_RIP」フォルダーに保存されます。

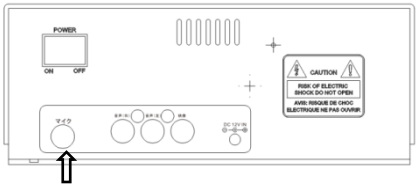
※同じ曲を再度録音する場合には、新しいファイルで保存されます。
上書きして録音することはできません。

●録音が終わると、『録音画面』に戻ります。
終了するには、『終了』にカーソルをあわせ、決定 を押してください。

※注意
録音中や録音画面表示中は振動を与えたり、USBメモリーを抜かないでください。

マイクを使ってカラオケを歌う

本体背面



マイク端子

市販のマイク

※マイク端子：
（6.3Ø　標準プラグ）

①マイクを接続する
　市販のマイクのジャックを本機背面のマイク端子に差し込みます。
②マイク機能をオンにしてください。
　設定画面の「音声設定」➔カラオケ設定➔マイク設定➔マイク項目を『オン』に
　してください。
③ディスクを再生してください。
④マイクの電源スイッチをONにすると、マイクの音声が出るようになります。
※マイク音量・エコーレベルを調整するには設定画面の「音声設定」➔「カラオケ設定」
　「マイク設定」により設定してください。
※マイクについての設定は25ページをご参照ください。

ボーカルあり/なしを切換えるには

カラオケDVDの場合、リモコンの「 音声 」ボタンで切換えます。

（※ディスクの記録状態によって、切換えできない場合もあります。）

故障かな？と思ったら

故障かな？と思った時は、下記の項目をもう一度チェックしてください。
また、一度本体の電源スイッチをオフにしてから、再度起動してみてください。
それでも正常に作動しない場合は、お買い上げの販売店にご相談いただくか、
弊社サポートセンターにご連絡ください。
（各項目の詳細は、この説明書の対応する項目をお読みください）

症状	考えられる原因・確認事項
本体が作動しない	電源が正しく接続されていることをご確認してください。 本体の電源ランプが赤く点灯した場合は、スタンバイ状態で、リモコンまたは本体の電源ボタンを押して電源を入れます。
ディスクを再生できない	ディスクに傷や汚れが無いことをご確認ください。
	ディスクのリージョンコードが本機と合っていない可能性があります。リージョンコードの合わないディスクは再生することができません。
	ディスクを表裏逆にセットしていませんか。 印刷のある面が上になるようにディスクをセットしてください。
	視聴制限機能が作動している可能性があります。ディスクの視聴制限の有無と、本機の設定をご確認ください。
	本体を冷たい場所から急に暖かい、または湿気のある場所に移動すると、内部に結露が生じる可能性があります。 電源を抜いて、本体の温度が室温と同じになり結露した水分が蒸発するまで、しばらく使用しないでください。
	温度が高い所や低い所で使用していませんか。 本製品の使用環境は0℃～40℃です。
	DVD-R/RWディスクの場合、ディスクに「ファイナライズ」という処理を行わないと再生できません。ファイナライズの行い方については、ディスクに録画を行ったDVDレコーダーやPC等の説明書をご確認ください。

故障かな？と思ったら

症状	考えられる原因・確認事項
ディスクを再生できない	DVD-RとDVD-RWディスクの場合は、VRモードで録画が行われている必要があります。
	ディスク固有の問題の可能性があります。他のディスクが再生できるか試してみてください。
本機がリモコンの操作に反応しない	リモコンの電池が切れていませんか。 新しい電池に交換してみてください。
	リモコンの発信部と本体前面の受光部の間に、信号を遮る物が無いよう注意してください。
	本体前面の受光部が直射日光や強い光にさらされていると、リモコンがうまく動作しない場合があります。 光があたらないようにするか、リモコン、本体の角度を変えたり、受光部に近づいて操作してください。
画像・音声が乱れる、もしくは出ない	本体やテレビ/AV機器の電源は入っていますか。
	ディスクに傷や汚れが無いことをご確認ください。
	ディスクは正しくセットされていますか。
	本体の設定、テレビ/AV機器の設定が正しく設定されていることをご確認ください。
	電波を発生する機器の近くで使用していませんか。
	本体を冷たい場所から急に暖かいまたは湿気のある場所に移動すると、内部に結露が生じる可能性があります。 電源を抜いて、本機の温度が室温と同じになり結露した水分が蒸発するまで、しばらく使用しないでください。
	温度が高い所や低い所で使用していませんか。 本製品の使用環境は0℃～40℃です。
	消音になっていないかご確認ください。 （消音ボタンを押してみてください。）
	本体の音量が最小音になっていないかご確認ください。

故障かな？と思ったら

症状	考えられる原因・確認事項
アングルの切換ができない	再生しているディスクに、複数のアングルが記録されていない可能性があります。
音声の切換ができない	再生しているディスクに、複数の音声が記録されていない可能性があります。
字幕の切換ができない・消せない	再生しているディスクに、複数の字幕が記録されていない可能性があります。
テレビ・AV機器接続時に画像・音声が乱れる・出ない	本体の出力端子と、接続している機器の入力端子が正しく接続されていることをご確認ください。
	テレビの入力切換は本機からの入力に合っていますか。テレビの説明書をご参照ください。（多くのテレビではAUX In、Video In、AV Inなどがビデオ入力です。）
	本体やテレビの画面や信号に関する設定をご確認ください。
	ケーブルに緩みなどが無いことをご確認ください。

製品仕様

商品名	7インチ液晶搭載キューブ型DVDコンポ
品番	EB-XS70D
電源	100～240V　50/60Hz　DC12V　1.5A
本体サイズ	約215(W)×215(D)×100(H)mm
画面	7インチTFT液晶　16:9　解像度:480×234 ※4:3PS、4:3LB映像のDVDディスクは非対応となります。
製品重量	約1.5kg
推奨動作温度	約5～45度
対応フォーマット	DVD、DVD-R/RW(VRモード/CPRM記録ディスク含む)、 CD、CD-R/RW、JPEG、MP3、WMA、 AVI(最大対応解像度:720×576) ※テレビ放送を2時間を超えて録画したDVDは正常に再生できない場合があります。
消費電力	18W
出力端子	AV出力端子
入力端子	MIC入力端子×1
インターフェース	USB2.0端子(USBメモリーのみ対応　最大8GBまで対応)
スピーカー出力	3W×2
電源コード長さ	1.5m
付属品	取扱説明書、リモコン、AVケーブル、ACアダプター、 リモコン単4形乾電池テスト用×2

※仕様は製品の改善・品質向上のため予告無く変更される場合があります。

※注意:

●USBメモリーの機種、メーカー、年式等によっては正しく動作しない場合がございます。

●DVD-R/RW、CD-R/RWはデイスクの状態や記録状態、記録機器の状態によっては再生できない場合があります。

●テレビ放送を2時間を超えて録画したDVDは正常に再生できない場合があります。

保証条件の内容

保証期間は、お買い上げの日から1年間（本体）です。※付属品は除きます。

保証期間内でも以下の場合は有料修理となります。ご確認ください。

●下記の事項

1、誤った使用・不当な修理・改造・分解で生じた故障または損傷。

2、お買い上げ後の落下・故意による破損・輸送等で生じた故障または損傷。

3、火災・天災地変・塩害・異常電圧・指定外電圧使用等での生じた故障または損傷。

4、本書の提示がない場合。

5、本書にお買い上げ日・お客様名・販売店名の記入がない場合。

6、一般家庭用以外（業務用等）、または異常な連続使用による故障または損傷。

7、使用時に起きた傷・色あせ・汚れ・または保管の不備で起きた損傷。

8、付属品と消耗備品の交換 。

●本書（保証書）は日本国内において有効です。

※保証期間中でも保証書のご提示が無い場合、有償修理となる場合があります。
※弊社出張修理サービス等は行っておりません。修理・点検ご希望の際はカスタマーサポートへご相談ください。

商品の修理・検査依頼・万が一の初期不良・不具合・商品説明・
操作方法・荷物確認などの問題が発生した場合は下記電話番号へ

サポートダイヤル

050-5812-0253

東京都中央区日本橋人形町1-11-2 川商ビル4階

[受付時間]平日 9:00～12:00 13:00～17:00(土・日・祝日は除く)

電話集中している場合は、通話が繋がり難い、繋がらない場合もございます。再度、お時間をおいてお掛け直しくださいますようお願い致します。

製品保証書

【商品名】 7インチ液晶搭載キューブ型DVDコンポ
【型　番】 EB-XS70D

お買上日	年　月　日	保証期間	1年間（本体のみ）
お客様ご住所	TEL:		
お客様お名前	様		
販売店	印		

お買い上げいただきまして誠に有難うございます。この保証書はお客様の通常のご使用により万一故障した場合には、本書記載内容で無料修理をお約束するものです。

- この保証書をお受取になる時に販売年月日、販売店、取扱者印が記入してあることをご確認下さい。
- 本保証書は再発行いたしませんので、紛失されないよう大切に保管ください。

TEL:050-5812-0253

この製品についてのお問い合わせ、修理の
ご依頼は下記にご連絡ください。

商品の修理・検査依頼・万が一の初期不良・不具合・商品説明・
操作方法・荷物確認などの問題が発生した場合は下記電話番号へ

サポートダイヤル

050-5812-0253

東京都中央区日本橋人形町1-11-2 川商ビル4階

[受付時間]平日 9:00～12:00 13:00～17:00(土・日・祝日は除く)

電話集中している場合は、通話が繋がり難い、繋がらない場合もございます。再度、お時間をおいてお掛け直しくださいますようお願い致します。